

中高一貫教育だより ②

■問い合わせ 周防大島高等学校
☎0820(77)1048

「中高一貫カウンセリング」

5月中旬から下旬にかけて、周防大島高校を会場に「中高一貫カウンセリング」を行いました。連携中学校出身の一年生を対象に、連携中学校の教員が高校生活の悩み等の相談に乗りました。

生徒たちは久しぶりに恩師に会うことができ、「懐かしい」と喜んでいました。また、カウンセリング後は「中学校でいろいろお世話になった先生だったからこそ話せた内容もあった。」「入ろうと思っていなかった部活動に入ったので心配があったが、先生に面談していただいたおかげで、一生懸命頑張ろうと思うようになった。」「面談の時間はとても良い時間だった。」等の感想がありました。

面談後の生徒の表情はみなさわやか。信頼関係のもと、いろいろな相談ができたこのカウンセリングは、これからの高校生活を充実させる良いきっかけになったのではないかと思います。



▲中高一貫カウンセリングの様子

「届けよう、服のチカラ」プロジェクト

周防大島高校では、不要になった子ども服を回収し世界中の難民の子どもたちに送る活動を行っています。これは、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)と㈱ファーストリテイリング(ユニクロ・ジーユー)とのパートナーシップのもとに取り組む、生徒向けの学習活動で、ユネスコスクールである本校は4年前から参加しています。

昨年度は回収の呼びかけに対する地域の皆さま方からのご協力のおかげで、1038着の子ども服を集めることができました。これらの服を、ユニクロを通してコロナで暮らすベネズエラ避難民に届けました。その後、服をお渡しした子ども達の姿を写したフォトレポートが学校に届き、生徒達は世界と自分達がつながっていることを実感していました。

今年も8月から10月の「安下庄海の市」等で回収活動を行いますので、ご協力をお願いします。

■回収期間 10月末日まで

■回収対象 子ども服(赤ちゃん用、160cm) ※大人用の服は対象外です。

■お願い事項(厳守事項)

①洗濯したものをお持ちください

②下着・靴下・小物は回収不可です。

③周防大島高校に直接お届けいただいても対応いたします。(窓口：河田)

こんにちは母推です



周防大島町母子保健推進協議会東和支部 桑野ふじ枝

現在、周防大島町に未就学のお子さんが何人いらっしゃるか皆さんご存知ですか？最近、ご近所で、赤ちゃんの泣き声を聞かれることがめずらしくなりました。

私の住む地区は特に、隣の地域との距離があるため、子ども同士が遊ぶのも容易ではありません。

そこで、東和地区の4つの保育園に通っている子どもたちが一緒に遊ぶ機会を設けようと、昨年に引き続き交流会を開催することにしました。

当日は46名の園児と、保育士さん、そして私たち母推の総勢71名が会場に集まりました。目をくりくりさせて、見入ってくれた劇や、張り切って参加してくれたゲームでは、お友達を応援する声が、ホールいっぱい

に響きました。子どもたちの笑顔と元気いっぱいな姿に出会えて、胸がいっぱいになりました。

私たち母推は、お父さんやお母さんたちに周防大島町で子育てできてよかったです。思ってもらえるように、これからも子どもたちの成長を見守る、身近な応援団でありたいと思っています。



▲交流会の様子